

第18期第1回常任理事会議事録

日時：昭和49年8月12日（月）14.00～17.40

場所：気象庁観測部会議室

出席者：磯野，小平，朝倉，大井，奥田，神山，河村，
北川，高橋，野本，丸山，各常任理事
川村，三谷各理事

報告

〔庶務〕

1. 7月29日，文部省学術国際局長から，本年度科研費補助金78万円交付内定の通知がきた。

〔外国文献集〕

既刊各号の残部の処理方法は，全巻刊行後に改めて決める。

〔用語〕

1. 「気象学用語集」は，2月に編集を完了し文部省に提出してある。

2. 今回の編集では，委員（7名）と専門委員（約20名）を通して多くの機関から意見を求め調整を行ってきたが，更に広く意見を聞くため，原案を謄写印刷として大学，気象庁等の機関へ配布して意見を求めることとし，そのための費用等を次回に検討する。

3. 将来は，グロッサリーの如きものにまとめる方向で今後も活動を続ける。

〔講演企画〕

夏期大学は，68名の受講者があり，テキストだけの申し込みは295名あった。残部を気象庁で買上げてもらえば収支過不足ない見込み。

議題

1. 前期理事会よりの引継事項について

(1) 事務局体制を強化すること。

気象集誌の編集，校正は，8月号から三報社に委託することになった。

事務局の臨時職員を来年3月まで採用する。

外国関係事務処理のための委員を選定し委嘱する。

(2) 学会財政の健全化を検討する会計委員会を設けること

人選を終え委員会を作ることにした。

2. 理事よりの要望事項について

環境問題委員会の新設について

川村理事から原案が提出され，各理事から活発な意見が発表され熱心に討議されたが，いろいろ検討すべき要素が多いので，長期計画委員会の中で検討し常任理事会でもう一度議論することになった。

3. 秋季大会委員長について

窪田正八会員に依頼する。

4. 第14回全日本科学機器展の後援について

後援名義使用を承認する。

5. 学会賞，藤原賞候補者審査委員委嘱について

担当理事から推薦された次の会員を適当と認め全理事に書面で審査を依頼する。

学会賞

藤原賞

孫野 長治（北大）継続 岸保勘三郎（東大）継続

松本 誠一（仙台管区）〃 山元竜三郎（京大）〃

竹内 清秀（気象研応用）〃 大田 正次（気象協会中央本部）新規

山岬 正紀（気象研台風）新規 北川信一郎（担当理事）〃

高橋浩一郎（担当理事）〃 高橋浩一郎（〃）〃

6. 各種委員会委員委嘱について

各担当理事から推薦された会員を適当と認め全理事に書面で審査を依頼する。

7. 構造物の耐風性に関する第3回シンポジウムの担当理事その他について

組織委員会委員窪田正八を朝倉正に変更する。その他の委員は重任とする。

8. 文部省より依頼のあった学術審議会専門委員候補者について

大井正一会員を推薦する。

9. 事務局職員に超過勤務手当給与を検討することについて

この制度を作ることを承認する。

庶務会計理事が単価，財源その他を検討する。

10. 会費改正後における機関誌の書店および非会員への販売価格について

書店で販売する価額は，非会員頒布価額と同額となるようにする。